

平成 29 年度 事業 報告 書

相談、助言

- 1 盲導犬使用者への指導・相談・助言等を積極的に行う。
 - (1) 盲導犬使用希望者に対する相談・助言
22名の視覚障がい者に相談、助言等を行う。
 - (2) 盲導犬使用者への定期的な歩行指導及び相談・助言（フォローアップ）
盲導犬使用者 28名に対して 38回実施する。
 - (3) 盲導犬使用者との意見交換会の実施
12月2日（土）に東日本盲導犬協会の2階会議室で実施する。
 - (4) 「盲導犬ふれあいキャラバン」を群馬県・茨城県及び千葉県にて実施する。
- 2 視覚障がい者や視覚障がい者団体に対する訓練の実施
 - (1) 視覚障がい者への生活訓練
2名に対して実施する。
 - (2) 関係団体との連携による講習会・訓練・研修会
JRPS 栃木支部主催の白杖講習会 1回実施する。
栃木県視覚障害者福祉協会主催の白杖講習会 1回実施する。
栃木県視覚障害者福祉協会主催の同行援護従事者養成研修会 2回実施する。
栃木県視覚障害者福祉協会の委託による白杖歩行訓練 5名実施する。

調査、資料収集

- 1 関係団体等との連携による調査、研究及び情報交換の促進を図る。
 - (1) 全国盲導犬施設連合会（他の育成団体含む）
理事会 4回 社員総会 3回 運営委員会 5回 資格認定委員会 5回
 - (2) 日本盲人社会福祉施設協議会
年次報告書を提出する。
 - (3) 国際盲導犬連盟加盟団体 IGDF（International Guide Dog Federation）
査察を受け、継続加盟可能となる
 - (4) AGBN（Asia Guide dogs Breeding Network）
会 議 2回
繁殖犬の評価及び遺伝性疾患等について情報交換を行う。
AGBN 所有繁殖犬の交配計画について情報の共有化を図る。
 - (5) 関係研究機関等（宇都宮大学・帯広畜産大学）
宇都宮大学と定例会を 12回開催する。
 - (6) NPO 法人アイパートナー
三重県内の盲導犬希望者の情報交換、フォローアップ等の協力を得る。

(7) 視覚障害リハビリテーション協会

視覚障害リハビリテーション協会との連携、情報収集を行う。

キャンペーン

1 盲導犬普及啓発事業を積極的に展開する。

(1) 全国盲導犬施設連合会主催の盲導犬育成キャンペーンへの参加

ダイエーふれあい教室 5 回(大島店・草加店・船堀店・南浦和東店・武蔵村山店)実施する。

(2) 各種団体等の要請による盲導犬の啓発・実演・講演等の実施

三井不動産商業マネジメント(株)、三菱地所・サイモン(株)、イオン(株)、小・中・高・専門学校他 144 回実施する。

(3) 施設見学会の積極的な実施

各種団体 30 回実施する。

「盲導犬ふれあいデー」1 回実施する。

「ウェルカムデー」1 回実施する。

(4) 東日本盲導犬協会だよりの会報誌「絆」の発行

10 月に 5,200 部発行する。

2 盲導犬育成事業の協力者・支援者等と共同で行うイベント「盲導犬ふれあいデー」を

4 月 23 日(日)に開催する。 来場者 約 1,200 名

事業区分に該当しない事業

1 盲導犬候補犬の適正な管理及び飼育委託の拡充強化を図る。

(1) 盲導犬候補犬への飼育委託の充実を図る。

PR 活動及び定期説明会において、新規飼育委託希望数 26 家族の登録を得て、継続希望数を含め 48 家族の登録を得る。

(2) 盲導犬候補犬の訓練を強化し、良質な盲導犬の育成に努める。

内部研修会において、盲導犬候補犬の訓練技術、盲導犬使用者への指導技術の資質向上を図る。

(3) 盲導犬候補犬の適正な管理を行うため、飼育委託者の研修を充実する。

研修 66 回実施し、飼育委託者の家庭を 40 回訪問し指導する。

2 盲導犬候補犬の計画的な繁殖及び積極的な確保に努める。

(1) 国内の盲導犬育成団体等との協力を促進し、盲導犬候補犬の確保に努める。

他団体の繁殖犬と 1 回交配し、4 頭の仔犬の確保を得る。

(2) AGBN (Asia Guide dogs Breeding Network) との協力と連携を促進する。

実務者会議を 2 回実施する。

- (3) 凍結精子を用いた繁殖技術の確立に向けた調査・研究（大学等の関係機関と連携）を促進する。

宇都宮大学との共同研究の実用化成果として、繁殖犬の凍結精子作成保管を行う。

3 盲導犬の委託契約に努める。

栃木県・(一社)日本自動車販売協会連合会・千葉ヤクルトと委託契約を締結し、5頭の盲導犬を給付する。

登録番号	犬名	性別	委託先	給付年月日	貸与者性別	新代替
276	デュフィー	メス	栃木県	29・6・30	男	新規
277	いろは	オス	栃木県	29・10・31	女	代替
278	グレイシー	メス	日本自動車販売協会連合会	29・12・25	女	代替
279	いおん	メス	千葉ヤクルト	30・2・2	女	代替
280	フィーノ	オス	なし	30・2・23	男	代替

4 盲導犬育成に伴う財源確保の充実強化に努める。

- (1) 大型店舗施設等において募金活動を含めた「盲導犬ふれあいイベント」を積極的に展開する。

開催場所	回数
そごう千葉店	1
おやまゆうえんハーヴェストウォーク	1
けやきウォーク前橋	2
FKD インターパーク店	2
イオンモール佐野新都市	2
ららぽーと新三郷	2
佐野プレミアム・アウトレット	2
あみプレミアム・アウトレット	2
ラゾーナ川崎プラザ	2
イオン今市店	2

- (2) 募金箱設置者の拡大と適正な管理に努める。

ライオンズクラブ、ロータリークラブ等の協力を得て新たに設置し、廃業等で引き上げを図るなど、年度末現在の設置数は1,881個である。

- (3) 盲導犬育成募金自動販売機の設置促進の支援に努める。

業者名	台数
ナショナル・ベンディング株式会社	1
株式会社アペックス	1
ポッカサポロフト&ビバレッジ株式会社	1
株式会社PSビバレッジ	1

F・V ジャパン株式会社	2
群馬ヤクルト販売株式会社	3
コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社	9
株式会社グローイング	22
ダイドードリンコ株式会社	216
合 計	256

(4) その他イベント等の開催に努める。

補助犬受け入れセミナー等、病院での受け入れに関する啓発を2回行う

5 職員研修の充実強化を図る。

(1) 全国盲導犬施設連合会主催の各種研修会等への参加
盲導犬歩行指導員の資格認定試験を5月に受験する。
盲導犬育成ジャパンセミナーに参加する。

(2) その他、職員の資質向上を図る研修会等への積極的な参加
給与計算ソフトの講習会に参加する。
社会保険事務説明会に参加する。
年末調整説明会に参加する。
会計ソフトの講習会に参加する。
公益法人の運営に関するセミナー及び講習会に参加する。
IGDF セミナーに参加する。

視覚障がい者向け iPhone のセミナーに参加する

6 盲導犬育成ボランティアの確保と育成・指導に努める。

- (1) 繁殖犬飼育奉仕者（ブリーディングウォーカー）の確保と指導
登録数 19 家族うち委託数 13 家族
- (2) 盲導犬候補犬飼育奉仕者（パピーウォーカー）の確保と指導
登録数 48 家族 待機数 21 家族 委託数 17 家族
- (3) 盲導犬引退犬飼育者（引退犬オーナー）の確保と指導
新規登録数 15 家族 待機数 22 家族 委託数 6 家族
- (4) 盲導犬育成事業への支援ボランティアの確保と育成及び指導
新規登録者 10 名 現在登録者数 98 名

その他

1 東日本盲導犬協会所有頭数（平成 30 年 3 月 31 日現在）

内 訳	オ ス	メ ス	合 計
盲 導 犬	9	18	27
訓 練 犬	6	8	14
パ ピ ー	19	17	36

繁殖犬	9	6	15
P R 犬	2	0	2
キャリアチェンジ犬	1	1	2
合計	46	50	96

- 2 高額寄付者名（平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日）
別紙一覧表のとおり